

著しい環境側面に関する活動の概要と実績【ISO14001関連】

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		2021/4/1～2022/3/31までの取り組み	実績
			有害	有益	活動の目的・概要	
1	紙の使用	全部署	○		サイズごとの紙の使用量をポイント換算し、1人当たりの使用ポイントについて前年との対比状況をチェックする。	前年比 105.0%
2	リサイクルの促進	全部署		○	社内で1年間に発生(社員持込を含む)する古紙・ペットボトル・缶のリサイクル量(kg)を2020年4月～2020年9月までの実績対比1.0%以上向上させる。	(古紙)前年比 90.7%
						(ペットボトル)前年比 128.4%
						(缶)前年比 116.7%
3	交通事故の発生	全部署	○		交通事故の発生件数を0件を目指す	達成率 0%(16件)
4	バキュームタンク破損による汚水漏洩	環境保全1課2課	○		外部利害関係者からの飛散・漏洩に関するクレームを0件で維持する。	達成率 100%(0件)
5	消毒薬品の過剰投入	環境管理課	○		放流水の残留塩素測定値が 0.3mg/l を超える件数の割合を全点検実施基数の0.5%以内に抑える。	達成率 100%
6	消毒薬品の過剰投入の抑制	環境管理課		○	放流水の残留塩素測定値が 0.3mg/l を超える件数の割合を全点検実施基数の0.6%以内に抑える。	達成率 100%
7	洗浄汚水の排出	環境整備課	○		洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
8	洗浄汚水の排水設備の確認	環境整備課		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
9	洗浄後の汚水の適正処理	環境整備課		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%

著しい環境側面に関する活動の概要と実績

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	有害/有益		2021/4/1～2022/3/31までの取り組み	実績
		有害	有益	活動の目的・概要	
1	水質悪化 (有害物質流入・機械機器不具合)	○		排水水質基準順守、維持管理業務の遂行	水質悪化件数 0件
2	工場内の火災	○		消防設備の点検・訓練の実施、火災巡視 火災発生時の消火活動、及び原因調査報告書作成	火災実績報告1件(原因特定できず)
3	リサイクル率の向上		○	容器包装リサイクル法の運用におけるリサイクル率を 49.0%以上にする。	累計リサイクル率 49.10%
4	労働災害発生の防止 (安全/環境/品質パトロール)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
5	労働災害発生の防止 (リスクアセスメントの実施)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
6	労働災害発生の防止 (安全衛生委員会の実施)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
7	労働災害発生の防止 (安全ミーティング)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
8	排水、排水水質基準順守 (維持管理業務)		○	維持管理業務に於ける排水処理作業点検表にて、 管理基準の順守	管理基準達成率 100%
9					

株式会社 広島企業 宇部テクノリサイクルセンター